



宍道高校図書館だより〈地域版〉

この「図書館だより」は、宍道高校ホームページでもご覧いただけます。

URL(アドレス)は <https://www.shinji-h.ed.jp> です。

残暑お見舞い申し上げます

夏の疲れが出る頃です。
どうぞご自愛ください



芥川賞・直木賞受賞作

芥川賞 『ハンチバック』 市川 沙央/著
重度障害者の井沢釈華は、10畳の自室からあらゆる言葉を送り出す。著者の強い思いが言葉一つ一つに込められた小説。

直木賞 『木挽町のあだ討ち』
永井紗耶子/著
雪の降る夜、芝居小屋のすぐそばで、美しい若衆によるみごとならぶ仇討ちが成し遂げられた。2年後、ある若侍が大事件の顛末を聞きたいと木挽町を訪れる。芝居者たちの話から炙り出される真相は…。長編歴史小説。

所蔵雑誌の紹介

- AERA(週刊誌)
- オレンジページ(料理・生活雑誌)
- Number(スポーツ雑誌)
- Newton(科学雑誌)
- MOE(イラストと絵本の雑誌)
- 日経エンタテインメント(芸能雑誌)
- アニメージュ(アニメ雑誌)
- ロッキング・オン・ジャパン(音楽雑誌)
- ダ・ヴィンチ(本の雑誌)
- non・no(ファッション・おしゃれの雑誌)

バックナンバーは貸出できます。

宍道高校図書館は地域の皆様もご利用になれます

利用できる方

宍道町内在住の18歳以上の方
(登録時に住所等を確認できるものがが必要です。)

利用できる日時

月～金曜 午前10時～午後4時

- ・学校行事等のため利用できない場合もあります。
- ・事務室で受付をしてからご来館ください。
- ・来校者の名札をお願いします。

貸出 一人5冊まで2週間 借りられます。

お問い合わせは
宍道高校 (TEL. 0852-66-7577)
図書館 渡部まで

9月の地域開放予定日

変更する場合があります

利用できない日

日	月	火	水	木	金	土
					1	2
3	4	5	6	7	8	9
10	11	12	13	14	15	16
17	18	19	20	21	22	23
24	25	26	27	28	29	30

利用できる時間:午前10時～午後4時
4日は午後から、6日は午後3時まで、
地域開放の予定。

事務室前の返却ポストは、
平日の午前7時半～午後7時まで

新着図書案内

生き方・考え方・伝記

- 君は誰といきるか 永松茂久/著
あなたにとって、本当に大切な人に気づく本。
- 私はないものを数えない 葦原 海/著
16歳で事故に遭い両足を切断した車椅子のパリオレモデルが、自身の生き様を語り尽くす。
- 教室を生きのびる政治学 岡田憲治/著
教室で起きるゴタゴタには、政治学の知恵が役に立つ！少しでも安心して過ごすために。

子ども

- 子どもたちが考え、話し合うための絵本ガイドブック
子ども哲学に向き絵本を50冊セレクト。
- 10代のうちに考えておきたい「なぜ？」
「どうして？」 近藤雄生/著
科学や社会に関する疑問、心の悩みについて。
- 子どもホスピスの奇跡 石井 光太/著
2016年、大阪市に日本初の民間小児ホスピス設立までの記録。【第20回新潮ドキュメント賞受賞】

こころ

- 「心の病」の脳科学 林朗子/著
脳の中で何が起きているのか？
- 言葉はいのちを救えるか？ 岩永直子/著
病いや障害、喪失の悲しみ・苦しみを生きる力に変えるべく綴る医療ノンフィクション。
- あなたの「しんどい」をほぐす本
頑張りすぎな自分を「おつかれさま」と認めてあげよう。元気がないとき、疲れたときこそ、心や体の声を聴こう…。

趣味・実用

- 世界を動かした日本の銀 磯田道史/著
石見銀山を通して人類史を考える。
- ニッポンの鉄道 150年の物語
開業してから150年を振り返る。
- 歴メシ！ 歴史料理をおいしく食べる
オリエント&ヨーロッパ世界に存在した12の時代の歴史料理60品のレシピと当時の食文化。
- 23時のおつまみ研究所 小田真規子/著
はじめてでも楽しく作れる、王道つまみ！
- 盛りつけ上手な円山さん 蟻子/著

- 眠れぬ夜はケーキを焼いて3
○気がついたらキレイにやせている！
メインのおかず
高たんぱくで、250kcal以下の低カロリーの絶品ヘルシーレシピが満載。
- パンどろぼうの世界一おいしいレシピ
人気絵本「パンどろぼう」シリーズに登場するパンのレシピ本。
- 泣きたい夜の甘味処 中山有香里/著
とある町に、ひっそりとたたずむ一軒の甘味処。疲れて泣きたい人々がこの店に迷い込みます。
- 疲れた人に夜食を届ける出前点
『泣きたい夜の甘味処』続編。
- いつか行ってみたい世界の美しい庭園
絵画の世界に迷い込んだような、華やかで心ときめく70の庭園を紹介。
- スタジオジブリ物語 鈴木敏夫/著
スタジオジブリ 40年の物語。
- 日本語の発音はどう変わってきたか
- 三省堂国語辞典から消えた言葉辞典
辞典が削除した昭和・平成のことばたち。

小説・エッセイ

- 本を売る日々 青山 文平/著
江戸時代、本を行商して歩く私の目を通して村や町の住人たちの、生き生きとした暮らしを描く。
- 夜果つるところ 恩田 陸/著
謎多き作家「飯合梓」によって執筆された、幻の一冊。『鈍色幻視行』の登場人物たちの心を捉えて離さない、美しくも惨烈な幻想譚。
- 文豪、社長になる 門井慶喜/著
文藝春秋創立100周年記念作品。「文藝春秋」を産み、激動の時代に翻弄されながらも、文豪、社長として、波乱に満ちた生涯を送った菊池寛の物語。
- やさしい猫 中島京子/著
シングルマザーの保育士ミュキさんが心ひかれたのは、8歳年下の自動車整備士クマさん。小さな幸せが突然奪われたのは、彼がスリランカ出身の外国人だったから…。
- 図書館のお夜食 原田ひ香/著
本×ご飯×仕事を味わう、心に染みる長編小説。
- 青の国、うたの国 俵 万智/著
著者の宮崎での6年半の暮らしを綴ったエッセイ。